

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和61年7月23日

第7報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群本数)	優占種占有率	
		数	体積
(珪) <i>Melosira granulata</i>	340	◎	
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas erosa</i>	60		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	80		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	160	○	◎
(緑) <i>Staurastrum darsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	40		○
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	420	55.3	15.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	18.4	6.8
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	200	26.3	78.1
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	760	総体積	3.53E+06
種類数	7	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群本数(群本/ml)

注2) 優占種は○が第1優占種 ○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位%)

注3) 細胞体積は顕微鏡観察による画像から
誘導的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	340

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	160

植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)

珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Closterium aciculare
var. *subpronum*

(ミカツキモ)

緑藻綱

夏季に非常に多く増殖する。琵琶湖でも多く見られるプランクトンの1つである。